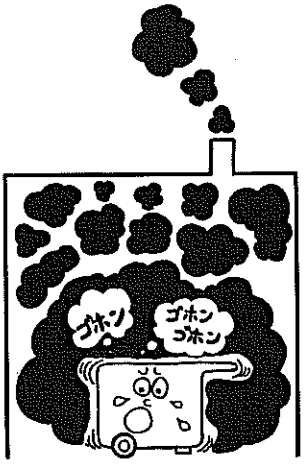
# 安全にお使いいただくために

**警告**

**あなたと他の人の安全を守るために次の指示に従ってください。**

**●作業を始める前に**

- この取扱説明書を事前に読み、正しい取扱い方法を十分にご理解の上、操作してください。
- この発電機は車載用として製造はしていませんので車載したまま使用しないでください。
- 発電機を間違いなく取扱うために各部の操作に慣れ、すばやく停止させる方法を習得してください。
- 適切な支持なしでは絶対に誰にも発電機の操作をさせないでください。特に子供には絶対操作させないでください。事故や、本機、使用器具の損傷が起こる原因となります。
- エンジンを始動する前に必ず「運転する前に点検しましょう」(21～27頁)を行ってください。事故や本機、使用器具の故障の防止になります。
- 過労や飲酒、薬物を服用して発電機を使用しないでください。判断が鈍り重大な事故を引き起こすことがあります。
- 排気ガス中には、有害な成分が含まれています。排気は風通しのよい場所に向けてください。ご使用になる方はもちろん、まわりの人や、動植物などにも十分ご注意ください。
- 室内、車内、倉庫、トンネル、井戸、船倉、タンク内などや換気の悪い場所では使用しないでください。
  換気の悪い場所は、酸素不足と有害な一酸化炭素がたまってガス中毒の危険があります。

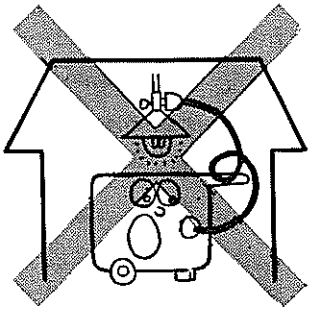


# これだけはぜひ守りましょう

**警告**

- 燃料は非常に引火しやすく、また気化した燃料は爆発して大けがや死亡事故を引き起こすおそれがあります。燃料を補給するときは、エンジンを停止し換気の良い場所で行ってください。
- 燃料を補給しているときは、タバコを吸ったり、炎や、たき火などの火気を近付けないでください。
- 燃料は、こぼさないように注意してください。燃料がこぼれた場合は、きれいにふき取り、乾かしてからエンジンを始動してください。
- 発電機は平坦で堅い場所に置いて使用してください。小石、土、砂利などで凸凹していたり、軟かい所や傾斜地では使用しないでください。発電機が転倒し、本機や使用器具の故障を起こすだけでなく思わぬ事故を起こす可能性があります。
- 発電機の改造は絶対にしないでください。
  本機や使用器具が故障するだけでなく思わぬ事故を起こす可能性があります。
- カバー類を外したまま使用しないでください。手や足をはさんだり思わぬ事故を起こす可能性があります。

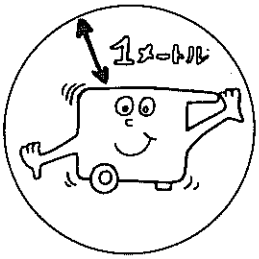
- 雨の中や水のかかる場所では使用しないでください。
  雨や水で濡れた発電機や使用器具を使用したり、また濡れた手で操作すると感電することがあり危険です。
- 電力会社からの電気配線には絶対接続しないでください。
  本機や使用器具を故障させたり、火災あるいは人身事故の原因となります。

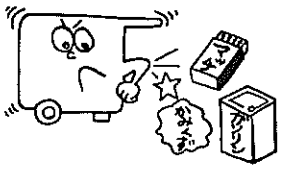


- 発電機の使用に際しては法律や規則がありますので、労働安全衛生規則、消防法、電気事業法などに従ってください。

**警告**

## ●使用中は




- 使用中は建物およびその他の設備から1m以上本機を離してください。
  発電機から出る排気ガスは熱くなります。まわりに危険物(油脂類、セルロイド、火薬など)や燃えやすいもの(わらくず、紙くずなど)は近付けないでください。また発電機の周囲を囲ったり、箱をかぶせたりしないでください。
  本機や使用器具に損傷を起こすだけでなく思わぬ事故を起こす可能性があります。
- 使用中や停止直後の発電機はエンジン本体やマフラなどが非常に熱くなります。エンジン本体やマフラなどに触れないでください。やけどなどの傷害を起こします。
- 使用中は発電機を傾斜させたり、移動しないでください。
  燃料漏れや振動による自然移動、転倒による本機や使用器具の損傷、故障の原因など思わぬ事故の可能性があります。
- 使用中に音、におい、振動などで異常を感じたら直ちにエンジンを停止し、お買いあげ販売店またはサービス店にお申し付けください。
- 発電機から離れるときは、必ずエンジンを止め、本機から使用器具のコンセントを外してください。
  いたずらなどで使用器具が動きだし、思わぬ事故を起こす可能性があります。
- エンジン運転中や、エンジンを停止した直後はラジエータ液が高温になります。ラジエータ液の温度が高いときに、ラジエータ本体のキャップを外すと蒸気や熱湯がふき出し危険です。ラジエータ液の温度が十分に下がってから、布切れなどでキャップを包み静かに開けてください。ラジエータ本体のキャップは補助タンクが空になったときやラジエータ液を交換するとき以外は開けないでください。

警告

## ●使い終ったら

- 発電機を水洗いしないでください。
  電装部品の故障やショートを起こす可能性があります。また湿気や凍結により使用時に感電するおそれがあります。
- 長期保管前には、燃料タンク、キャブレータ(気化器)内の燃料を抜き取り、発電機を火気や、湿気、凍結のおそれのない所に保管してください。
- 各部の点検、清掃は必ずエンジンを停止し、誤ってエンジンが始動しないようにエンジン スイッチを"停止"位置にし、点火プラグ キャップを取外して行ってください。また、エンジン停止直後のエンジン本体やマフラなどは非常に熱くなっています。やけどをしないように、各部が十分に冷えてから作業を行ってください。

## 安全ラベル

発電機を安全に使用していただくために、本機には安全ラベルが貼ってあります。

安全ラベルをすべて読んでからご使用ください。

ラベルは、はっきりと見えるように、きれいにしておいてください。

本機に貼ってあるラベルが汚れ、破れ、紛失などで読めなくなってしまったときは新しいラベルに貼り替えてください。また安全ラベルが貼られている部品を交換する場合は、ラベルも新しい物を貼ってください。安全ラベルはお買いあげ販売店またはサービス店にご注文ください。